

生徒会リーダー研修

リーダーとは

- 1 生徒会役員や執行部、各委員長は水俣一中のリーダーとして選ばれた人達である。
なぜ、君たちが選ばれたか。

○何かが、優れている・・・・すばらしいことである、自信を持ってほしい
○責任感が強い、使命感がある、生活態度が立派である、明るく元気である、努力
する、協調性がある、人に優しいなどよいものをもっている。・・・・光るもの
↓
○よりよい水俣一中を創ってくれそう → 信頼され、期待されている

☆ $2+2=4$ と $2\times 2=4$ は次元の違う 4 である

- ・足し算は同じものしか足せない。りんご 2 個 + りんご 2 個 = 4 個
- ・かけ算は同じものはかけられない。りんご 2 個 × こども 2 人 = 4 個
- 2 メートルと 2 メートルを足したら 4 メートル・・・長さ (一次元レベル)
- 2 メートルと 2 メートルをかけたら 4 平方メートル・・・面積 (二次元レベル)
- ・子どもはみんな大人になれるか？
なれるけど、レベルの違う大人になる。
- ・一次元レベルの人・・自分の側からしか物事が見れない人で自己中心的な人
- ・二次元レベルの人・・相手のことを思いやれたり、相手の側から自分が見える人
- ・三次元レベルの人・歴史から学んだり、未来のことを考えながら物事が見える人
- ・四次元レベルの人・・神様とか仏様の視点も入れてごとが考えられる人

いろいろな教えや道徳がある。人格が優れ徳の高い人

「万物に仏様がやどる 命があるものや心を大事にする」

「天は自ら助くる者を助く」「愛の考え、罪を許す」

「他人を思いやることが自分にも幸せをもたらす」

「感謝して生きることの素晴らしさ」

- ・学校生活や生徒会活動などいろいろな経験を通して、二次元、三次元レベルを
目指してほしい

2 生徒会リーダーとしての心構え

リーダー・・・・指導者、統率者

○まず、本校の教育目標である「夢があり 心があり 力がある生徒」であってほ
しい。そのために、一中スピリットである「命、あいさつ、返事、掃除、勉強、
読書、校歌」について頑張る生徒。

☆理想的なリーダーは、率先垂範し、みんなのお手本となる

○リーダーは特別な存在である。自分のことだけでなく、全体のことを考えて行動する。どちらかといえば自分が動くことより、組織や全体を動かす生徒。

みんなに目標を示し、目標までの道筋を示し、みんなを励まして、目標まで連れて行く生徒。

☆活動の成果に喜ぶことより、みんなが喜ぶのをみて満足する

☆リーダーは自分で偉いと思ったら失格だ。リーダーはローソクみたいに我が身を削って周りを明るく照らすのが役割

○自分たちの学校は自分たちで創るという姿勢や使命感を持つ。

☆教師の下請け型や自己犠牲型から脱却

下請け型（先生のいうことを忠実に聞いて、先生のお手伝い感覚で役割を果たす）

自己犠牲型（みんなの犠牲になって、時間と労力を使う。）

○自分の仕事にアイデアとある程度の責任を持って取り組む。

マンネリではいけない。中途半端でもいけない。

○よいと思ったことは、みんなと先生と協力して実行する。

☆自分の思いと実行していることが一致すればベスト

ひとりの力では何にもできない。苦しみや喜びを役員やみんなと分かち合うことで信頼感が芽生える。

3 生徒会リーダーとしての仕事

みんなのために、よりよい学校をつくるために、仲間と協力してする仕事である。

こんなにやりがいのあるすばらしい仕事はない。

○全校生徒を巻き込んだ組織づくり（できている）

↓

○よい学校像、望む学校像（こういう学校にしたい、なってほしい）を明確にする。

こういう生徒会になりたい。こういう生徒になってほしい。

○O P L A N 、 D O 、 C H E C K 、 A C T I O N … (PDCAサイクル)

計画 実践 評価、 改善

・完璧主義より修正主義でいくのがよい。

・これで行くと失敗は少ない。もしあったとしても、それを経験に変えるとよい。

・仕事の過程では、楽しいこともあるが、苦しく辛いこともある。

・頑張って苦しいときは、仲間や先生が支えてくれる。

・仲間と一緒に仕事をしてくれることで、楽しみは倍増し、苦しみは半減する。

- ・活動や行事が成功し、みんなが喜んでくれたときの充実感や達成感はとても大きいし、成長できる。
 - ・仲間との絆が一層強くなる。仲間と一緒に成長できる。すばらしい体験として、心に刻まれ、成長し、今後の大きな力となっていく。
- こういう仕事をする人に選ばれたことは、たいへん光栄なことである。
誇りを持ってやってほしい。

4 「スクールプライドのある学校づくり」に向けて

- 私たちがめざす 究極のすばらしい学校と捉えている。
- 一人一人の生徒が自分と自分たちの学校に誇りを持ち、みんな登校するのが楽しく、生き生きと活動している学校
- 青春一中
「さわやかに ひたむきに すこやかに」
※どうすればそんな学校ができるか。

人間関係を通して、一人一人が豊かな自尊感情（誇りを持てる自分、自分自身が好きな自分）をもてるようになること。

そのためには、喜びを分かち合える活動や体験をしていくことが大事。
相手に、みんなに感動や喜びを与えることが、自分たちの喜びである。

- 先生方、保護者（PTA活動その他）、地域の方々で協力して「スクールプライドのある学校をめざしましょう。

5 最後に

学校は生き物だと思う。それは、構成している一人一人が人間である生き物だからである。考え方1つで学校は変わるし、方向性を間違うと悪い荒れた学校にもなる。水俣一中もかつて、荒れた学校の時期もあったし、今以上のすばらしい時期もあった。君たちには常に水俣一中に対して高い理想を持ち、自分たちの学校は自分たちで創るという姿勢で頑張って、水俣一中をますます発展させてほしい。
私も、皆さんといっしょに精一杯頑張りたいと思う。

※好きな言葉

- 本気ですればたいていのことはできる
- 本気ですれば何でもおもしろい
- 本気ですればだれかが助けてくれる